

No.2 中学校給食センター整備事業費について

今回の予算は、成長期にある中学生によりふさわしい給食を提供するとともに、給食を通じて食育や地産地消を推進するため、四日市市中学校給食基本構想・基本計画に基づき、給食センターを農業センター敷地内に整備し、平成35年4月の供用開始を目指すためのものです。今回の事業に対するご意見を募集致します。

1. 目的

成長期にある中学生によりふさわしい給食を提供するとともに、給食を通じて食育や地産地消を推進するため、全員喫食を前提とした食缶方式による中学校給食の導入を目指す。

2. 内容

四日市市中学校給食基本構想・基本計画に基づき、給食センターを農業センター敷地内に整備し、平成35年4月の供用開始を目指す。給食センターの整備、運営はPFI事業により行う。

今年度は、民間活力導入可能性調査及びPFI事業の実施方針等の作成を行う。また、受入校の配膳室およびエレベーター整備の設計業務等を行う。

- (1) 民間活力導入可能性調査 事業費 3,230千円
- (2) 事業者選定アドバイザー業務委託(H31~32年度) 事業費 10,150千円
PFI事業の実施方針の作成等の支援業務
- (3) 事業者選定に係る委員報償、旅費 事業費 489千円
- (4) 受入校設計業務等委託 事業費 36,889千円
受入校の配膳室およびエレベーター整備の設計業務等

3. 予算額 50,758千円 (財源内訳) 一般財源 50,758千円

4. 債務負担行為

- ・ 中学校給食センター整備事業事業者選定アドバイザー業務委託費
 限度額 15,227千円 (総事業費) 25,377千円
 期間 平成31年度から平成32年度まで

○事業予定

	H31			H32			H33			H34			H35
給食センター整備	民間活力導入可能性調査												平成35年4月 供用開始
	実施方針の作成												
	事業者の選定												
							設計・建設					開業準備	
受入校整備	設計(7校)			工事(7校)									
				設計(8校)			工事(8校)						
							設計(7校)			工事(7校)			